

SAF の普及促進に係る連携協定を締結します

～使用済みの食用油で飛行機が飛ぶ～

主催	加古川市 環境部 環境政策課
日時	令和7年8月4日（月）午前11時
場所	秘書室会議室
内容	加古川市は、「Fry to Fly project」を推進している日揮ホールディングス株式会社、株式会社レボインターナショナル、合同会社SAFFAIRE SKY ENERGYと持続可能な航空燃料である「SAF」の普及促進と、原料となる廃食用油回収の取組促進を目的とした「持続可能な航空燃料の普及促進に関する連携と協力に関する協定」について、令和7年8月4日に締結式を開催します。 家庭などから出る廃食用油から作られる「SAF」は、従来の航空燃料に比べ、CO₂排出量を大幅に削減することができます。本協定に基づいて廃食用油回収の取組みを進め、脱炭素・資源循環型社会の実現を目指します。 ★Fry to Fly project とは★ 「揚げ物(Fry)油を燃料にして、空を飛ぶ(Fly)」世界を実現するという設立趣旨に賛同する企業・自治体・団体が相互に連携し、廃食用油の収集の促進、廃食用油の「SAF」への活用に関する教育活動の実施など、国内において脱炭素化に向けた資源循環の促進に積極的に参加できる機会の創出を目指すプロジェクトです。 (☐ 初めて ☐ 恒例 ☒ 回目)
対象（参加者）	市内すべての人が対象。
申込先・方法	—
目的・背景 その他	廃食用油の回収率向上と、それを利用した持続可能な航空燃料（SAF）の普及促進を目的とし、国内資源循環による脱炭素社会の実現を目指す。
市ホームページ	掲載済み ・ ☐ 掲載予定（8月4日） ☐ 掲載しない
広報かがわ	●月号に掲載 ・ 6月号に掲載予定 ・ ☐ 掲載しない

問合先

加古川市 環境政策課 環境政策係 （担当：山田）

☎079-426-5440（内線2725）